

あなたの生活に文学を

阿部公彦

7月

多様な言葉の「におい」

7月は参議院選挙でした。候補者はさまざま主張を展開。当然ながら強調や訴えのトーンが際立つのですが、実はこれ、かなり偏った言葉の使い方です。押すだけでなく、ときには引き、黙るのが本来のコミュニケーション。宣伝だけの言葉はどんどん、うさんくさいと感ぜられるもの。

どんな言葉にもおいがあります。それを頼りに、私たちは「信頼できるか」「好きか嫌いか」「自分と関係あるか」を嗅ぎ分ける。単なる情報収集でも、無意識にこのセンサーは働きます。しかし、私自身もそうですが、SNSなどでは「あたしはすごい」「オレは正しい」と「押し」が中心となりがち。現代の言葉事情でしょう。私たちはこうして臭みに鈍感になっていく。人間よ、これでいいのか。

受け入れる

文学作品も臭い言葉にあふれています。「オレを読め」「あたしの話をきいて」と。ただ、文学では臭みとじっくり付き合うのが習い事です。

金原ひとみさんの「デバッガー」(「新潮」8月号)では、11歳年下の同僚男性に惹かれる女性が、衰えつつある自身の身体を彼の前にさらすのが辛くて美容整形にはまり、次第に精神のバランスを崩します。

男たちと刹那的な関係を続けていた主人公は「いつかこのツケが回ってくるのだろうか。でもそれはきっと今じ

やない」と疑念に蓋をしていた。いよいよ「ツケ」が回ってきたのでしょうか。それともこのイタい恋愛が、まさに救済なのか。

この女性の語りでは「マウント」「ループ」といった今風の紋切り型表現が多用されます。自分の言葉で語れず、ついに型に頼る語り口には、依存的な体質がのぞきます。しかし、そこにこそこの人のおいもする。

だから、私たちは鼻をつまむだけではないのです。この主人公を応援したり、笑ったりしつつ、ともかく読んでしまおう。そして下手をすると、受け入れる。それが人間のすごいところ。

言語の土壌

「群像」(8月号)はルシア・ベルリン「掃除婦のための手引き書」(岸本佐知子訳から短編集を掲載。「ママ」では「くくなった母親の人生を姉妹が振り返ります。原文は、追悼シーンなのにカシユアルでぶっきらぼうな会話。「ママは愛」って言葉が大嫌いだった」とか「子供も大嫌いだった」といった小さなトゲのある思い出が、冒頭からドキドキさせます。

併録された岸本さんと川上未映子さんの対談では、ベルリンの文体は「き



絵・片山高志

録し、まだまだ創作意欲が衰えていないこと。

先住の寝仏 石の髭 石の

百歳

この世での 詩歌の客充ち 沙

依存体質のぞく語り ぶっきらぼうな魅力

金原ひとみ
ルシア・ベルリン

つぶがよい」「江戸っ子っぽい」「歌うよう」「花のにおいがする」とさまざまに形容されますが、一番おもしろいのは「作家のことも作品のことも、実は『わからない』と思いつながら訳しているんです」との訳者の言。

英語と日本語では根底のにおいが異なります。ベルリンの「カシユアルぶっきらぼう体」は英語由来のドライさによったもの。対して、日本語は無理にドライにすれば硬くなる。岸本さんはなるべく余計な手を入れずに、日本語の土壌に原文の感触を伝えま

す。そんな訳文から、読者は「遠さ」のにおいを嗅ぎ取るでしょう。元が外国語だから当然。でも、同時に訳者の「わからない」から訳したい」という遠さも伝わる。一見、カシユアルで近しいけれど「コチツと違和感をとどめる、まさに魅力的な作家ならではの遠さです。

大きな物語

「文芸」秋号の特集は「韓国・フェミニズム・日本」。現代韓国文学の翻訳で活躍中の斎藤真理子さんが、鴻巣友季子さんとの対談で、韓国文学は「大きな物語」を「小さい武器で小刻みに書くようになった」と解説します。

たしかに収録作品は、ミニマルな設定の掌編でも「大きな物語」がその向こうに見える。ときにスキップするよ

うな斎藤さんの訳文は、身近さを感じさせつつ、大きな物語を前にへこたれない強靱さを持ちます。

山崎ナオコさんの「リボンの男」(同)は、「双極性障害」と「摂食障害」をそれぞれ経験した男女が結婚相談所で知り合い家庭を築く話。全体にふわっとした穏やかさですが、鈍感な安心より、慎重なやさしさが基調。幼稚園児の息子の手を引く主人公の主人は、花や虫などに目をやるうちに、ぬっと現れた病持ちのタヌキと出会う。このタヌキの存在感が重しとなって、この穏やかな作品を支えているようです。(英米文学者)

現存
みこ

京都
宮で、

とみら
こしの
り、開
天満宮
ている
唐草
った縦
横35

は、一
は室町
ヨウの
見つか
えた天
で使わ
とされ
当時の
えるこ

昨年
で発見
した。「
に北野
おり、「
華と伝
をよみ
力な手
本格的
と話し
075

特別
宝二
古級
二京

特別
宝二
古級
二京

特別
宝二
古級
二京

特別
宝二
古級
二京

特別
宝二
古級
二京

特別
宝二
古級
二京

特別
宝二
古級
二京

特別
宝二
古級
二京

特別
宝二
古級
二京

特別
宝二
古級
二京

特別
宝二
古級
二京